



八代輝幸議員

公共施設をリースによる LED照明の導入は 省エネや経済性を検証し検討

八代 東日本大震災を削減に効果があるのに対応していきたい。八代、予算の範囲内で、東日本大震災を受け、津波避難施設としての歩道橋が注目されている。本町の今後の取り組みを伺う。



歩道橋モデルイメージ図

◇有害鳥獣の被害は八代 本町の農作物被害状況を伺う。

産業振興課長 件数が11件で7件が猪等、4件が鳥の被害。推定被害額は約150万円。

八代 予算措置は。

産業振興課長 捕獲班への謝礼や保険、活動支援補助等の約30万円。

八代 駆除に対する活動報奨金は。

産業振興課長 出動日数で算出し、24年度は24万円の支出。

八代 拡大し続ける有害鳥獣被害に、全国の対策事例を研究し、抜本的な対策を求める。

詩壬申議員



防災ダム下の土地利用は活性化に寄与できるか 再度検討

産業振興課長 今後、何をつくるかという整備方針が決まつた上で、発電所をつくるか否かが決まると思う。



譲渡された養魚場の跡地

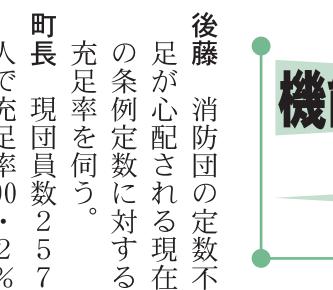
また、四季彩のむらの独自の発電収益は、むらの維持費に充当されて結構なことを思つてゐる。

岩崎 「商店街まちなか景観形成事業」により改修が進んでいくが、これを商店街に限らず築地区など歴史のあるところや、そうでない一般住宅にも広げられないか。町長 都市計画審議会で検討し、平成26年4月から景観条例を制定、施行の予定である。その後に検討したい。



・観形成事業で開店

前回尋ねたとき、耐震検査が終つて検討するとの答弁であつたが、検査の結果と今後の方向性は。
社会教育課長 充分な強度、耐震力があるとの結果である。
町長 今後の方向は住民を対象にアンケート等を実施し検討したい。
岩崎 アンケートはいつ、どのように行うのか。
政策推進課長 総合計画の見直しの中、2千名の方に依頼したい。時期は8月頃を考えている。



機能別消防団の導入について 団員の確保に努める

後藤 今後 災害時に備えて機能別消防団を導入する考えは、町長条例定数の充足に向けて、通常の団員の確保に努める。県内でも資格者が増加している。そのよ



宪法大会

岩崎信也議員



町並修景事業の進展は

28人の不足となつて
いる。



うな知識技能を生かして本町も防災力を高めることが大切と思うが、登録制度はあるのか。

(高鍋町花) なでしこ サポーター

守れ!! 町民の 安心安全



操法大会の様子



第13部消防団員

■ 13部(担当地区・上永谷、下永谷、堀の内、堀の内団地)を訪ねました。

現在、団員は最少の10名ですが、宇治橋聖部長(53歳)のもと有事の際はもじより、日ごろからの活動に一致団結して頑張つておられます。



宇治橋 聖部長

記者 これまで苦労したことや大変だったことは。

永谷 部長のときに4月、5月の土日に行事が多く、会社に出勤ができず迷惑をかけた。

松木 操法大会に向けた練習でなかなか上達しない時期があり、自分なりに悩んだことを。

宇治橋 操法大会へのプレッシャーと団員の確保。

記者 これまで嬉しかったことや楽しかったことは。

壹岐 あらゆる世代、職種の人と知り合い本音で語り合えること。

正崎 酒をくみかわす機会も多いので、みんなとのふれあいもしっかりできる。

永谷 今まで接点のなかつた人達と知り合いかになれた。

記者 これまで嬉しかったことや楽しかったことは。

永谷 団員も昔と比べサラリーマンの方も多くなってきている。そのような中で頑張っている消防団活動を理解し、応援してもらえると嬉しい。

壹岐 少ない団員ながら若い団員も入ってくるようになつたので、良い伝統を引き継ぎながら部員一丸となれるようサポートしていきたい。

松木 地元に残つている同世代の団員を増やしていきたい。

高鍋町消防団257名は、有事の際はもちろん、日々の訓練、活動にもしっかりと取り組んでいます。今後も消防団活動にご理解頂きますと共に、全ての団員にご協力、ご支援賜りますように宜しくお願いいたします。

◆編集後記◆

夏本番。今年は例年になく暑いと感じる。

その厳しい暑さをさらに増幅するのが、痛ましい事件の報道である。テレビ番組で、犯罪者が好む場所として「ひまわり」の4文字を通して解説していた。

「ひ」は、一人きりになる場所。

「ま」は、周りから見えにくい場所。

「わ」は、分かれ道。

「リ」は、利用されていない空地や空き屋である。この様な場所に危険が隠れており、子供たちをどう守るか、大事な4文字と思つた。

記者 町民の方々へアピールしたいことは、理解いただき感謝し



坂元 嶽男
消防団団長

(八代輝幸
記)

平成25年8月2日発行

■発行者 高鍋町議会議長 山本 隆俊
■編集 議会広報編集特別委員会

☎(0983)26-2020

■印刷 熊谷印刷(株)

議会だより No.134